

チャレンジ！頭の体操

京都市東山区地域介護予防推進センター考案の

「ひらがな計算」

やってみよう！



頭の中で数字をおもい浮かべながら計算してください。

$$3 - 8 \\ 2 \quad 1 \quad 5 + \\ \hline 7 \quad 6$$



- | | | |
|---|----------------------|------------------------|
| 1 | はちひくにたすきゅうたすさんたすはち | = <input type="text"/> |
| 2 | ななたすはちひくさんたすごたすなな | = <input type="text"/> |
| 3 | ごひくいちたすよんたすごひくにたすさん | = <input type="text"/> |
| 4 | にたすはちひくごひくにたすはちたすよん | = <input type="text"/> |
| 5 | はちひくよんたすにたすさんひくななひくに | = <input type="text"/> |

答えはページ下！

御陵 洛東園建設進捗のご報告

「山科の施設はどうなってんの？」と聞かれことがあります。

皆様が洛東園の新しい施設完成を楽しみにしてくださっていて、とてもありがとうございます。

昨年11月25日に地鎮祭を行い、12月1日より着工、現在は地盤固め工事、更に基礎工事が完了し、いよいよ建物の建築工事に入りました。特別養護老人ホーム100床、養護老人ホーム50床の他、訪問介護、居宅介護支援事業所を設ける予定です。



開設に伴うリクルート活動も開始いたしました。ご応募をお待ちしております！

寄付
寄贈

寄付金 海蔵院 様

寄贈品 要建設 様／春田 様／東志水水産株式会社 様

ありがとうございました！

洛東園では見学、実習やボランティア等、隨時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

洛東園だより

令和2年4月発行 / 社会福祉法人 洛東園
発行責任者 / 西村 英亮

〒605-0981 東山区本町15丁目794

電話番号(大代表) 561-1171 FAX 531-8372

ホームページアドレス
<http://www.wf-rakutouen.com/>

※記載中の写真はフリー配布素材と弊社で撮影した写真を使用し、撮影したものは全てご本人の了解を得て掲載しております。

編集にあたって

広報誌に携わらせて頂いて、2年になります。

ご利用者、地域の皆様、ご家族様に洛東園のことをよりよく知って頂けるよう考えて取り組んでまいりました。4月号では海外からの職員の受け入れについて触れておりますが、洛東園にも新しい時代が訪れる・・・そんな風に感じています。今後も新着情報を伝えさせて頂きますので、お手に取って頂けましたら幸いです。

記：小窪

Vol. 44

洛東園の理念

- ・個性・自主性を尊重し、明るい温もりのある生活
- ・安全と快適な暮らし
- ・地域に根ざした開かれた施設

目次

春のご挨拶 洛東園 園長 西村 英亮 1頁

海外人材の受入れについて 2頁

事業計画 3頁～4頁

ボランティアさん、いらっしゃい！ 第2弾 5頁

活動だより（特養、ホームヘルプ） 6頁

チャレンジ！頭の体操
寄付寄贈・編集後記、他 卷末

洛東園
だより
2020.4



洛東園より春のご挨拶

社会福祉法人洛東園 園長 西村 英亮

陽春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、手指消毒の徹底・面会制限等を行い、ご利用者、ご家族、地域の皆様方におかれましては、大変ご不便、ご迷惑をお掛け致しております。安全確保を最優先として感染の拡大を防止していくためにも、この度の感染対策へのご理解、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、今年度は来年（令和3年）3月の特別養護老人ホーム御陵洛東園・養護老人ホーム御陵洛東園（一部移転）・併設サービス（居宅介護支援事業所・訪問介護事業所）開設に向けて、地域、法人、監理業者、施工業者と一層の連携と協力のもと、安全に建築工事が行われるように取り組むとともに、職員の採用・定着・育成、法人の経営基盤、法人本部機能の強化を図り、盤石の体制で開設を迎えることができるよう準備をすすめてまいります。

少子高齢化による人口減少社会の到来により、社会福祉人材を安定的に確保していくことは最重要課題です。洛東園でも近畿圏外、海外人材も含めた採用活動を強化するとともに、人材の定着・育成・継続性のある組織づくりをすすめ、2019年4月から順次施工されている働き方改革関連法の改正事項を理解、遵守し、職員の立場に立った働きやすい職場とするための業務の見直しや法人独自での福利厚生の充実、職場の環境整備を実施いたします。

今年度も引き続き社会福祉法人として安定した事業運営を行い、様々な福祉サービスを展開して地域社会に貢献していきたいと思っておりますので、皆様のご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



本誌に令和2年度社会福祉法人洛東園事業計画・取り組み目標を掲載させて頂きました。
ご意見葉書を同封させて頂いておりますので、ご意見等お寄せいただければ幸いに存じます。

海外人材の受入れについて



令 和2年2月29日（土）、社会福祉法人洛東園本堂において、令和2年度入職者の内定式を開催しました。表紙と本ページに新卒内定者7名と内定式の様子を掲載しています。皆、凛々しい表情ですね。期待できる人材7名を採用できましたことを大変嬉しく思っています。着任当初は至らぬ点も多いと思いますが、暖かく見守って頂ければ幸いです。



今 年度、新卒採用者としては初めて外国人を採用いたしました。名前はグエン・ゴック・ヒエウさん、ベトナム出身で年齢は23歳のイケメンです。初めて会ったとき、礼儀正しく日本語がとても上手で、髪の色も黒くベトナムの方とは思いませんでした。ヒエウさんは2015年来日、同年4月から日本語学校で日本語を学ばれた後、介護福祉士養成校へ進まれ、令和2年1月介護福祉士の国家試験を受験されています。令和2年3月末には試験結果が発表となっていますが、結果はいかに!?合格していることを願っています。

2 019年4月に「特定技能」という、外国人が日本で働くことのできるビザ（在留資格）が新設され、介護職もその職種のひとつになっています。洛東園でも令和3年3月の御陵洛東園開設に向けて、職員採用の強化に取り組んでおり、今後は海外からの実習生を受入れたり（2019年度はインドネシア・フィリピンの実習生を受け入れました）新たな外国人の採用を予定しています。外国人の職員採用にあたりましては、今後も誌面にてご紹介させて頂きたいと思っています。皆様のご理解、ご協力をお願い致します。



事業計画・取組目標

令和二年度 社会福祉法人 洛東園

法人理念

1. 個性、自主性を尊重し、明るい温もりのある生活

2. 安全と快適な暮らし

3. 地域に根ざした開かれた施設

法人目標	<p>1. 組織経営のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化（社会福祉充実残額、社会福祉充実計画の作成等）、定期監査の実施によるコンプライアンス（法令遵守）の徹底</p> <p>2. 社会福祉法人としての地域ニーズの把握と社会貢献、公益的な活動、生活困窮者に対する積極的支援の継続（京都市高齢者すまい・生活支援事業、配食サービス、研修事業等）</p> <p>3. 他府県の養成施設等へのアプローチや海外人材等、採用体制の更なる強化による介護人材の採用</p>			
	<p>4. 介護福祉人材の定着（離職率低下）と育成への取り組み 法人独自の福利厚生の充実 多様な働き方の検討と推進の継続 介護福祉人材育成を目標とした指導研修体制・法人内研修体制の整備と見直しの継続</p> <p>5. 労働環境整備による長時間労働防止、時間外労働縮減に向けた取り組みの実施、年次有給休暇取得促進</p> <p>6. 福祉避難所としての体制強化</p> <p>7. 腰痛予防（ノーリフティングの取り組み）、労働災害・通勤災害・交通事故防止</p> <p>8. 高齢者の虐待予防と早期発見、早期対応への取り組み</p>			
事業計画	<p>1. 特別養護老人ホーム御陵洛東園・養護老人ホーム御陵洛東園（一部移転）・併設サービス（居宅介護支援事業所・訪問介護事業所）開設</p> <p>2. 経営会議による安定的な経営基盤の強化（経費削減、介護報酬・診療報酬改定に対しての情報収集と対応）</p> <p>3. 管理部・各部署管理職による自主点検表等、法令遵守に基づく事業運営の徹底と管理職会議による毎週の運営状況報告、各種会議・委員会の意見集約及び活用、マニュアルの更新・管理</p> <p>4. 福祉人材育成認証制度の上位認証取得を目標とした四半期毎のPDCAサイクルによる会議、委員会運営の徹底</p>			
	<p>5. 洛東園研修センターにおける令和2年度からの介護福祉士実務者養成施設の設置と令和2年7月からの実務者研修通信講座の開催</p> <p>6. 特別養護老人ホーム洛東園（多床室）の増床（50床→56床）及びプライバシーに配慮した居住環境改修</p> <p>7. 小規模多機能サービスもみじの家の経営安定に向けた協議・事業継続・移転計画の検討、訪問看護事業等の新規事業開設の検討</p> <p>8. 福祉避難所設置訓練の継続実施（年1回）</p> <p>9. 利用者等ニーズ調査の実施</p> <p>10. 法人季刊誌発行・ホームページ等による広報</p>			
令和二年度 社会福祉法人 洛東園 事業計画・取組目標	全事業所共通目標	各事業所取組目標		
	<p>・介護福祉人材育成を目標とした指導育成、体制の整備</p> <p>・法令遵守の徹底、運営規定の遵守</p> <p>・社会福祉法人としての地域貢献</p> <p>・地域における公益的な取り組みの推進</p> <p>・経営安定への努力 経費節減</p> <p>・防災への取り組みの推進</p> <p>・感染症対策の周知徹底</p> <p>・業務改善、変形労働時間制の活用等による時間外労働の徹底縮減</p> <p>・四半期毎のPDCAサイクルによる会議、委員会運営の徹底</p> <p>・介護事故予防、減少に向けた取り組み</p> <p>・高齢者の虐待予防と早期発見、早期対応への取り組み</p> <p>・身体拘束の禁止</p> <p>・多職種協働による褥瘡予防</p> <p>・職員腰痛予防（ノーリフティングの取り組み）</p> <p>・介護技術の習得、向上</p> <p>・資格取得への努力</p> <p>・各種研修会への参加（内・外）</p> <p>・ケアプランの理解・実践</p> <p>・医療的ケア研修への参加</p> <p>・セクシャルハラスメント防止</p> <p>・パワーハラスメント防止</p> <p>・労働災害・通勤災害・交通事故防止</p> <p>・就業規則の遵守</p>	<p>養護老人ホーム洛東園</p> <p>1. 人材育成体制の整備</p> <p>2. 利用者の生きがいづくり</p> <p>4. 経営安定への努力：利用者定数、特定定員 24名を高める：業務改善、中堅職員の育成、新人現任制を通して一貫した指導が行える体制をつくる</p> <p>特別養護老人ホーム 洛東園</p> <p>1. 個別ケアに向けた取り組み：認知症を抱える人のきかけ：家族交流会／広報誌作成／密な連絡による家族との関係構築</p> <p>2. 経営安定への努力：定期利用者の確保／送迎エリアの受け入れ</p> <p>3. 職員の資質向上：現任指導体制の見直しによる指</p> <p>特別養護老人ホーム 修道洛東園</p> <p>1. 利用者の満足度を高める：多職種連携のもと利用立場に立って、思いや願いを考えケアにつなげる／介護機器・福祉用具を活用した介護の実践／プライバシーに配慮した住環境改修</p> <p>2. 家族の満足度を高める：職員の指導、育成、相談立場に立てるための環境づくり</p> <p>3. 職員の満足度を高める：個々の力量に応じた研修家族との関係構築</p> <p>4. 職員の資質向上：個々の力量に応じた研修立場に立てるための環境づくり</p> <p>デイサービスセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活支援総合事業 ・一般型通所介護・配食サービス <p>1. 余暇活動と機能訓練の充実を図り、QOLの向上立場に立てるための環境づくり</p> <p>2. 働きやすい職場を目指し、チームワークや人材育成の向上を図る</p> <p>3. コスト意識の向上と経費削減に取り組み、安定して地域住民が信頼できる、安心できる施設を確立する</p> <p>認知症対応型通所介護</p> <p>1. 利用者の心身機能に働きかけるケアを行うことで立場に立てるための環境づくり</p> <p>2. 働きやすい職場を目指し、チームワークや人材育成の向上を図る</p> <p>3. 利用者の心身機能に働きかけるケアを行うことで立場に立てるための環境づくり</p> <p>短時間型デイサービス</p> <p>1. 生活機能の維持向上を図るために、機能訓練の充実立場に立てるための環境づくり</p> <p>2. 職員の資質向上：個々の研修計画目標作成に基づく専門職としてのスキル向上 研修への積極的な参加</p> <p>3. 地域交通ルール・就業規則・職業倫理を守る立場に立てるための環境づくり</p> <p>ホームヘルプサービス</p> <p>1. 全体：安定した食事の提供（味付け、盛り付け、東園の厨房・給食関係においての管理・調整立場に立てるための環境づくり）</p> <p>2. 反映：3. 特養：経口維持加算等の加算制度の取り立場に立てるための環境づくり</p> <p>3. 給食：給食の反映／利用者の栄養状態の保持と向上及び健康管理立場に立てるための環境づくり</p> <p>4. 衛生管理：法人委託業者による衛生（厨房・食品）及び感染症予防についての管理と迅速な対応立場に立てるための環境づくり</p> <p>給食部</p> <p>1. 利用者のQOLの向上を目指す立場に立てるための環境づくり</p> <p>2. 環境整備に取り組み、利用者を増やして安定した運営につなげる立場に立てるための環境づくり</p> <p>3. 専門職としてのスキル向上 研修への積極的な参加立場に立てるための環境づくり</p> <p>4. 法令遵守と職業倫理の徹底：自立支援や個別性を重視した訪問介護計画書の作成と実践立場に立てるための環境づくり</p> <p>5. 職員の健康管理：感染症対策の徹底立場に立てるための環境づくり</p> <p>6. マニュアル整備立場に立てるための環境づくり</p> <p>洛東園診療所</p> <p>1. 利用者の意思決定を支援し、利用者中心の看護を立場に立てるための環境づくり</p> <p>2. 地域医療・地域介護のチームの一員として、多職種と連携・協働を図る立場に立てるための環境づくり</p> <p>3. 具体的取り組み：安全で質の高い看護の提供／人材育成と自己啓発・研鑽の推進 立場に立てるための環境づくり</p> <p>居宅介護支援事業所</p> <p>1. 運営基準の遵守</p> <p>2. ケアマネジメント過程に価値／医師会・関係事業所との連携強化 市老協居宅部立場に立てるための環境づくり</p> <p>3. 1. 地域での支援ネットワークの強化：新たな体系で充実及び運営の質の維持・向上／地域での相談・見守応／認知症の初期段階での対応の充実・健康サロンの知症サポーター養成講座等の開催を通じて、認知症への理解を地域に働きかける立場に立てるための環境づくり</p> <p>4. 介護予防普及啓発事業：各専門職対応による訪問ラムの実施／運動・栄養・口腔・社会参加までを各自自主活動支援のための研修会⇒2020年度は地域自立に、低体力者の多いグループと運動以外の活動をとどめ立場に立てるための環境づくり</p> <p>5. 新規利用者の獲得／法人との協議、地域や関係機関との連携と職員体制の安定立場に立てるための環境づくり</p> <p>6. 法令遵守と介護サービスの質の向上立場に立てるための環境づくり</p> <p>地域包括支援センター</p> <p>1. 介護職員等喀痰吸引等研修の実施（年1回）立場に立てるための環境づくり</p> <p>2. 喀痰吸引等研修指導看護師養成研修及びフォロー立場に立てるための環境づくり</p> <p>地域介護予防推進センター</p> <p>1. 地域における公益的な取り組みの推進立場に立てるための環境づくり</p> <p>2. 生活相談、緊急時の対応立場に立てるための環境づくり</p> <p>小規模多機能サービス もみじの家</p> <p>1. 地域福の拠点として地域に貢献する立場に立てるための環境づくり</p> <p>2. 快適で安全な環境づくり立場に立てるための環境づくり</p> <p>洛東園研修センター</p> <p>1. 京都府並びに他登録研修機関との連携維持、要請に対する積極的応援立場に立てるための環境づくり</p> <p>2. アップ研修の参加立場に立てるための環境づくり</p> <p>京都市高齢者すまい・生活支援事業</p> <p>1. 地域における公益的な取り組みの推進立場に立てるための環境づくり</p> <p>2. 京都市高齢者すまい・生活支援事業の実施立場に立てるための環境づくり</p> <p>3. 生活相談、緊急時の対応立場に立てるための環境づくり</p>		
各種会議、委員会の実施	<p>*規定による</p>			
	<p>3</p>			

ボランティアさんいらっしゃい!! 第2弾

こちらのコーナーではボランティアの活動を紹介しています。

No.01 フロアボランティア

お母様が洛東園のご利用者だった長谷川さん。「お世話になつた母のために何かしたい」と配膳や見守りといったフロアボランティアをして頂いています。



No.02 倾聴

京都 PANA-ALG(パナルグ)の足立さんは、今まで対個人の傾聴活動をされていらっしゃったようですが洛東園では多くの方のお話を聞いて頂いています。「人生の諸先輩方とお話しする機会を頂き、私も勉強になります。」と、前向きに活動して下さっています。



No.03 音楽

バイオリンやピアノを使って演奏して下さるのは音楽ボランティア「音の風」の皆さんです。毎回楽しい曲を用意して頂き、一緒に唄っています。ご利用者も職員も大好きな時間です。



No.04 筋トレ

筋トレを楽しく行う「いきいき体操」。その名の通り、ご利用者は“いきいき”と頑張って体を動かしておられます。ご指導いただく荒木さんから「私の生き甲斐にもなっています」と、月2回来ていただいています。



活動だより

こちらのコーナーでは各部署の外出や施設内での楽しみなどを紹介します。

No.01 特別養護老人ホーム

特養では1年を通じていろんなイベントを開催しています。

昨年はご家族参加型のイベントを2回行いました。夏の納涼会はお食事、1年目の職員によるバルーンアート、ボランティアの方による演奏会などがあり、和やかに過ごすことができました。

冬の忘年会では年賀状作り、ボランティアの方による演奏会でおおいに盛り上りました。



ご家族と一緒に過ごされている際のご利用者の嬉しそうな表情がとても印象的でした。ご家族の方々からは、意見交換・情報交換の場になったとのお言葉を頂きました。

記：中武

No.02 ホームヘルプサービス

ホームヘルプサービスでは、毎月1回、部署内会議と研修を開催しています。

研修は年間でテーマを決め、計画的に実施しています。先日の研修で、寝たきりの方に洗髪する実技を行いました。職員がモデルとなり、「必要なものは何だった?」「首、痛くない?」「こうした方が濡れない」「もう少し力を入れてもらった方が気持ちいい」等、実際にやってみてわかった様々な意見が交わされました。自分流にならず、どのヘルパーでも共通したケアができるよう、またサービス向上に繋げていけるように今後も努めています。 記：小泉



研修

